

- ◆大幅賃上げ実現 労働法制改悪反対
- ◆ファストフード労働者 世界同時アクション
- ◆メーデー準備進行中
- ◆5・29 戦争準備法制学習会開催

15 国民春闘勝利 4・17 中央行動

厚生労働省前行動に 800 人

◆4月17日（金）東京霞ヶ関周辺で、全労連、国民春闘共闘委員会が中央行動を行い、国会議員要請行動、厚労省前行動、国会請願デモなどを終日展開しました。長野労連から1人が行動に参加しました。



大幅賃上げ実現 労働法制改悪反対

◆厚労省前行動で小田川代表幹事は、賃上げ回答が低水準にとどまり、大企業と中小企業の格差が拡大していると強調しました。そして、労働者派遣法、残業代ゼロ法案、解雇の金銭解決など労働法制の大改悪や戦争準備法制を進める安倍暴走政治を止め

ようと呼びかけました。

◆各組織から、暮らしと雇用、平和を守ろうとの発言がされました。

集会後、最低賃金の大幅引き上げや労働法制改悪阻止を訴えデモ行進を行いました。

ファストフード労働者 世界同時アクション 時給 1000 円以上が世界標準！

◆4月15日18時から、ファストフード労働者の時給増や最低賃金の大幅引き上げを求める国際連帯行動に連帯し宣伝行動を行いました。

この宣伝行動は世界中でとりくまれ、国内では、全労連により30都道府県36都市で宣伝が行われました。

◆県労連と長野労連から10人が参加し、チラシ200枚を配布し、最低賃金の大幅引き上げと、安倍政権が押し進める労働法制改悪の実態を訴えました。チラシを受け取った高校生からは「本当に1000円になればうれしい」との声もよせられました。



最賃引き上げを訴え、チラシを配布(4月15日 長野駅前)

裏面に続く

労働者の祭典メーデーの準備が進んでいます。

メーデーは、1886年5月1日に、アメリカの労働者と労働組合が8時間労働制を要求してストライキに立ち上がったことが始まりです。労働法制の改悪を阻止し、労働者の暮らしと雇用を守りましょう。

4月17日18日に、メーデー実行委員会でメーデー舞台の背景幕を作成しました。

17日の夕方から、晒しの布に、文字をプロジェクターで投影し下書きを行いました。

18日は、文字を色で塗り分ける作業をみんなでい幕を完成させました。

背景幕で、第86回メーデーのテーマ「STOP! 安倍暴走政治」「暮らしと雇用、平和を守れ」を大きくアピールします。

各団体でも、参加を広げて大勢の参加者で労働者、国民の要求実現を訴えましょう。

布への文字の下書き作業
(4月17日 高校会館中会議)



文字への色塗り作業
(4月18日 高校会館中会議)



働くものの団結で生活と権利を守り、平和と民主主義、中立の日本をめざそう

第86回 メーデー 長野県中央集会

「戦後・被爆70年」「春闘60年」



★メーデーはどなたでも参加できます。誘い合ってご参加ください★

2015年5月1日(金) 雨天決行

開場 9:00 集会 9:30~10:30【終了後デモ行進】長野市ひまわり公園

●長野県メーデー実行委員会
〒381-0034 長野市高田 276-8
県労連会館内
TEL026-223-1683/FAX026-227-1783
e-mail:krn@mx2.avis.ne.jp

【主催】

●長野地区メーデー実行委員会
〒380-0838 長野市県町 593
高校教育会館 1F
TEL 026-235-8202/FAX 026-232-1698
e-mail:n-roren@nifty.com

戦争準備法制学習会 開催決定

大勢で参加し学習しましょう。

STOP!戦争する国づくり
—戦争準備法制は許さない—

日時:2015年5月29日(金)

会場:高校教育会館大会議室(別館2F)

講演:戦争準備法制の危険なねらい(仮題)

講師:長尾ゆりさん

(全国労働組合総連合副議長)

主催:長野県・地区春闘共闘委員会

/長野地区労働組合総連合(長野労連)